

# 第19回 ジャパンオープンハンドボールトーナメント 戦評報告書

競技日	平成26年 8月 9日	試合番号	D-エ
種別・回戦	女子・1回戦	会場	貴志川体育館

サンライズ・ひきの接骨院鍼灸院・ハンドボールクラブ	えいちしーながさき HC長崎				得点チェック欄	
23	14	前半	17	33	前半	<input type="checkbox"/>
	9	後半	16		後半	<input type="checkbox"/>
		第1延長 前半			第1延長	<input type="checkbox"/>
		第1延長 後半			第2延長	<input type="checkbox"/>
		第2延長 前半			7mTC	<input type="checkbox"/>
		第2延長 後半			合計点	<input type="checkbox"/>
		7mTC			記録主任確認	<input type="checkbox"/>

戦評	戦評委員氏名	大東 裕
<p>HC長崎のスローオフで試合開始。HC長崎は3番笹口と11番平川の得点で2対0と幸先の良いスタートを切る。その後サンライズは3番齋藤の得点をはじめ3点を取り2対3とした。サンライズはスピードある攻撃から5番小菅のミドルシュートなどで得点を重ね、すかさずHC長崎はタイムアウトをとった。HC長崎は速攻やセットプレー、20分に2番黒木の7mスローで同点に追いつき、一進一退の攻防となった。サンライズは28分に退場者を出し、その隙にHC長崎が得点を決め、3点リードで前半を折り返した。後半開始後、HC長崎は自分たちのペースで試合を進めた。HC長崎が4連続得点22対16と大きくリードを広げ、すかさずサンライズはタイムアウトをとった。その後サンライズは3番齋藤、5番小菅ゆ、9番小菅あを中心に反撃をしたものの点差を詰めきれなかった。HC長崎は得点を積み重ね、今年の長崎国体開催への意欲を見せつけた。</p>		

送信担当記録委員	的場 知嘉子
----------	--------